

# 羽津青少協だより

第43号

羽津地区青少年育成協議会  
平成26年3月1日発行

## 主 事

- 羽津地区球技大会 ●野外キャンプ ●電車旅行 ●健全部育成事業



青少年育成協議会 会長  
瀬川 岳彦

「あいさつ」

「大好き」、この言葉が今年度のキーワードでした。行事の企画や準備、運営を行っていく中で、楽しみや期待はもちろんですが、万端の苦労や悩みがにじみ出る場面があります。

そんなとき、子ども達から「楽しかったよ」「頑張ったよ」という声を掛けられたりすると、「やっして良かったな」と心から思います。私はその瞬間が「大好き」です。

何事もなく無事に行事を終えること。当たり前なのですが、大切な子ども達を預かる上で、一番重要なことです。無事に行事を終え自然と笑顔になる瞬間、チームワークの素晴らしさを実感します。役員がお互いの立場を尊重し、そして助け合いつつには冗談で場を和ませる。私はそんな仲間が「大好き」です。

準備や運営にあたり、育成会長を始め、多くの育成者の皆さんと汗を流します。貴重な意見や指摘を頂きながら、目標に向かって大人達が手を取り合って頑張っていく。とても素晴らしい事だと思えます。私はその素晴らしさが「大好き」です。

私たちの活動は、まちづくり推進協議会、連合自治会、学校、園を始め、地域の多くの皆さんからの温かいお力添えで成り立っています。私は温かい皆さんが「大好き」です。

あと一週間の二年間、皆さんから頂いた「大好き」が大きな支えであり財産となりました。「大好き」を頂いた皆さんに心から感謝申し上げます。有難ございました。

# 球技大会

準優勝!!

羽津小六年 加藤 貴史

ぼくたちは、中学校の先輩に、練習相手になってもう一回強くなりました。

試合当日。1回戦は八田Bでした。2対0で勝ちました。2回戦は山手Bでした。全めつさせて勝ちました。3回戦は、羽津1・2・3でした。これも快勝でした。決勝トーナメントに行きました。準決勝の相手は別名2丁目でした。少し手ごわかったけど、まあまあでした。ついに決勝。ドキドキしました。



## 貴重な体験を

羽津中第一 杉浦 さおり

8月11日、四日市ドームでドッジボール大会が開催されました。とにかく今年は練習から大会当日まで暑かったです。

勝ったチーム・負けたチーム、どのチームもみんなの熱い声援を受け、力強い眼差しで真剣に戦っている姿には感動しました。また普段は同じ町でも喋ることもない子どもや保護者もドッジボールを通じて交流が持てて一致団結し戦えたことはよかったです。

私は、体育部長だったこともあり、審判講習会の受付・トーナメント表の手書きでの作成・前日の会場の設営など大会の裏側を知る貴重な体験ができました。

子ども達選手はもちろん、応援の保護者の方、審判、線審、監督、青少協役員の方々……。本当にたくさんの人が協力し合い参加することによって開催されているんだと感じる、素晴らしい大会でした。



去年の6年生は準決勝で負けていました。なので、僕たちは去年の人に勝ちました。相手は大宮1・2でした。1セット目は、おしくもサドンデスで負け、2セット目は最後の最後で当たってしまいました。とてもよかったです。結果は2位でした。2位という結果だったけど、色々な人達の支えがあったからこそ勝てたんだと思います。





# 野外キャンプ

## 行きたかったキャンプ

羽津小五年 平田 菜々美

私は、キャンプのもうじこみをしてから、初めてなのでどんな事をするのか、とても楽しみでワクワクしていました。

母から、キャンプファイヤーやきもだめし、外でテントをはりその中でやる事や、空きカンでごはんをたたく事などいろいろ教えてもらいました。

私は、カンきりでカンを開けた事がなかったので練習をしました。最初はなかなか開ける事が出来なかったけれど、今ではかなりうまくなりました。そのほかに、いろいろな持ち物を用意しました。もちろんおかしも用意し準備OKと思っていった所に、母から「天候が良くないので中止になったよ。」と言われて準備をしてきた分、すごく残念だと思いました。

また来年こそは、友達を呼んでキャンプに参加しようと思います。



## 中止になったキャンプ

城山 藤井 久美

昨年に引き続き今年も、台風の影響で中止になってしまい、とても残念に思いました。

夏休み最終日の実施で暑い中の参加とあって、私自身体力は持つのだろうかと正直不安な気持ちもありました。

しかし、荷物の準備をしていくうちに、段々と楽しんできてきました。中でも楽しみにしていたのが、アルミ缶でお米を炊くサバイバル飯でした。事前の青少協の方の説明で、缶切りを使ってアルミ缶の上蓋を切り抜く作業がありました。家で実際にしてみるとなかなか上手くできず苦戦してしまいました。「当日、子ども達は缶切りを上手く使えるのかな？ 苦戦しながらも友達と助け合ってやり遂げるのかな？」と、色々な事を考えてさらに楽しんできました。

野外キャンプでは、きもだめし、キャンプファイヤー、エゴたわし作り等、数々のイベントが計画されていました。きもと良い経験になると思いますので、来年も沢山の子ども達に参加してもらいたいと思っています。



# 電車旅行

## とっても楽しかった

羽津小四年 内田 早耶

11月16日に電車旅行でスペイン村に行きました。行きは電車の中では、いついよに行く友達とUNOで楽しみました。友達とおかしをこっかんしたりして、おいしいし、楽しかったです。ほかに同じ組の子の所に行ったりして楽しかったです。そして、電車を二回おりてバスに乗りました。スペイン村に着きました。

一番初めに乗ったのが、アマール・ジャンピングという乗り物でした。楽しかったです。そして次は、水が少しかかる乗り物に乗りました。ほかにたくさん乗りました。とても楽しかったです。そして最後におみやげを買いました。あと二回だけ空中サーカスアドベンチャーで、3人乗れるアトラクションに乗りました。急いで戻って集合場所についてバスに乗って電車に乗って帰りました。

## スペイン村へ

別名三 山田 克美

今年の羽津地区電車旅行は、あおぞら号に乗って志摩スペイン村に行きました。

前日までは寒く、雨も降っていた為、当日の気候が気になっていましたが、みんなの気持が天に届いた様に、当日は晴れて11月とは思えない汗ばむ程の暖かい日になり、子ども達はパレードやたくさん乗る物に乗って楽しめました。

園内では大きなクリスマスツリーやリースなどが飾られており、一早くクリスマス気分を味わう事が出来ました。

帰りの電車の中では、ジャンケン大会や車両対抗のゲームが行われ、景品も有り、大盛り上がりでした。

誰一人、ケガをする事もなく無事に帰宅する事が出来、とても楽しい電車旅行となりました。



# 健全育成活動

健全育成部長 松永 幸司

今年、健全育成部の活動として、普通救命訓練・危険予知講習会・人権講習会を開催しました。

忙しい中、ご出席いただいたみなさまのお陰で、無事に執り行うことができ、大変ありがとうございました。



## 編集後記

平成25年度も終わりに近づきました。不馴れな広報でしたが、皆様のご協力により出来上がりました。一年間、子ども会育成会長さん、保護者様、関係者様、ご協力ありがとうございました。今後とも、地域の皆様のご理解、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

広報部 藤井 まみ子